

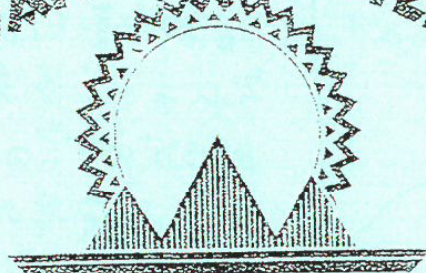
1月の本ベスト5

1. 3と2生活はつづく 星野源著
2. 女、今日も仕事する 下龍純子著
3. 須賀敦子の手紙 須賀敦子
4. 働く男 星野源著
5. 狂う人 梯久美子著
5. それどもこの世は悪いのか 佐藤愛子著

山陽堂だより 91

2017年2月如月

SANYODO SHOTEN



山陽堂書店
03-3401-1309

2月4日(土)
お休みします。
雑誌・書籍の
入荷はありません。

2月3日 場所2
節分祭 秋葉神社
式典 11:40~ 豆まき
境内から 12:00~
盛大に豆まきを行います。
主催: 青山表参道商店会
後援: 青山表参道田舎
会

1月の雑誌店売ベスト5
SPUR 3月号 春私生活に
家庭画報 2月号

至福の「温泉」篇
文芸春秋 2月号
大女優9人が語る昭和の映画
GINZA 2月号
もっと自由に! FASHIONS NAPS
POPEYE 2月号
部屋とインテリア

2/4~25 (火) (土) 日・祝日
3/7 土 17時より

富嶽三十六

コヒー展

今月の言葉
大宰 治

富士には月見草が
よく似合う。
三セハートルの富士山
と立派に相対峙し、
みじんもゆがみず、
なんと言うのか、
金剛草とでも言った
くらい、けなげに
すくんと立っていたあの
月見草はよかった。
富士には、月見草が
よく似合う。

日本一の山といわれる富士山。

高さなんかはけしやなく、

「人を幸せにする」

という意味でも日本一なのかもしれません。

かつて葛飾北斎が三十六の角度で

描いたその山を、

いまコヒーウイターたちから三十六の視点で
表現し、富士三十六コヒーを仕上げました。

そこには、富士山を思いやり、前を向く、

日本の心が生きています。

そんな言葉たちと、かわいいイラストと共に、

是非お楽しみください。

2/17(金) 19時「富士山21 こんななんだ。」 開
巻1500円 定価2,800円 送料300円

2/17 36号に
36コヒーの
掲載されています。

Vi Viさんの
ミブソンカレンダー

2月いっぱい販売
します。
大・猫 それぞれ
1000円(込)

こちらのカレンダー
好評で、
“うちの方にはこんどおしゃしな
カレンダーがこないから。”と
ご購入されていくお客様も。



旗

設計図

書は
皮ひ
つう
か
し

など
即

1/27(金) ~ 2/10(金)

昭和初期

山陽堂にまつわる物の展示
山陽堂が現在の場所に移ったのは、
昭和6年(1931)のことでした。

それまで、表参道を正面にみた。
明治神宮のつきあたりにはありまして。
そこに天皇の行幸路として参道から
乃木坂を通り溜池に至る
御幸通りの造成が決定したため、
山陽堂は移転をしなければ
ならなかったからです。

ちょうど、参道角(現・山陽堂の場所)の

豆腐屋が廃業するので、土地を売りたいとの話があり、
交渉の結果購入できました。青山は高台なのに水脈が良く、
豆腐屋では井戸から直接ひしゃくでくんでいたそうです。
もちろん井戸を残すための工事は大変でした。地下室に
設けました。昭和6年の春から親戚である深川の清水屋が
施行して始まった建築も12月初めに完成し、店と住居の引越
が始まりました。

家の造りは、三面焦茶のタイル貝占り、一階の戸は一種防火戸
(鉄製で重く、難がありました)カラスは全て焼き鈍し済めの
透明度の高い自慢の物で、戦災の時物凄く火の海にも三階の
一部にひびかできたことでした。

一階は全部店、二・三階は住居、屋上は三層防水構造で
塔屋と高層水槽があり、地下室には倉庫、洋間、事務室、
浄化槽がありました。現在の建物は1964年の東京利北
の青山通り拡張の際、3分の2を削って小さくなったものの梁や
木柱など、土台となるものは当時のままです。

昭和の初期に山陽堂で使用していたものを展示しています。



参考・大正6年生まれの伯父の記録